基本設定 2/2

目次

6. ルーティング設定

本項では、MRB がルータとして機能する際のルーティング設定の手順について記載します。

① 管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『ルーティング』をクリックします。

② 『追加』をクリックします。

③ ルーティングするネットワーク情報と宛先ゲートウェイを入力し、『追加』をクリックします。

④ 入力した IP を確認し、正しければ『追加』をクリックして作業は完了です。

7. グループ設定

本項では、MRB で配下端末をグループ分けし、グループごとにセキュリティ設定する手順について記載します。

7.1 グループ編集

本項では、MRB で配下端末にグループを割り当てる手順について記載します。

① 管理画面にログインし、右上の『設定』をクリックし、左の『グループ設定』をクリックします。

② “編集”のラジオボタンより、設定を行うグループを選択し、『編集』をクリックします。

③ 『追加』をクリックします。

④ 単独で指定する場合は“IP アドレス”、範囲で指定する場合は“IP アドレス範囲”のラジオボタンをクリックし、例に習って“ルール”の記入欄に IP アドレスを記入し『追加』をクリックします。

⑤ 入力した IP アドレスとタイプを確認し、正しければ『追加』をクリックして設定は完了です。

7.2　コレダケトオス

本項では、MRB でコレダケトオス（許可された IP/URL 以外とは通信が出来ない特別なグループ）を設定する手順について記載します。

① 管理画面にログインし、右上の『設定』をクリックし、左側の『グループ設定』をクリックします。

② ”編集”のラジオボタンより『コレダケトオス』を選択し、『編集』をクリックします。

③ 『追加』をクリックします。

④ 単独で指定する場合は“IP アドレス”、範囲で指定する場合は“IP アドレス範囲”のラジオボタンをクリックし、例に習って“ルール”の記入欄に IP アドレスを記入します。

⑤ 入力した IP アドレスとタイプを確認し、正しければ『追加』をクリックして設定は完了です。

7.3　グループ別フィルタリング

本項では、グループごとにフィルタリング強度を設定する手順について記載します。

① 右上の『設定』をクリックし、左側の『グループ設定』をクリックします。

② ”編集”のラジオボタンより、設定を行うグループを選択し、『編集』をクリックします。

③ 『URL フィルタリング』『メール設定』等をクリックすることで、選択したグループのフィルタリング設定を行うことが出来ます。

※具体的な設定方法に関しては、フィルタリング設定のページをご確認ください。

8. ホワイトリスト申請／処理

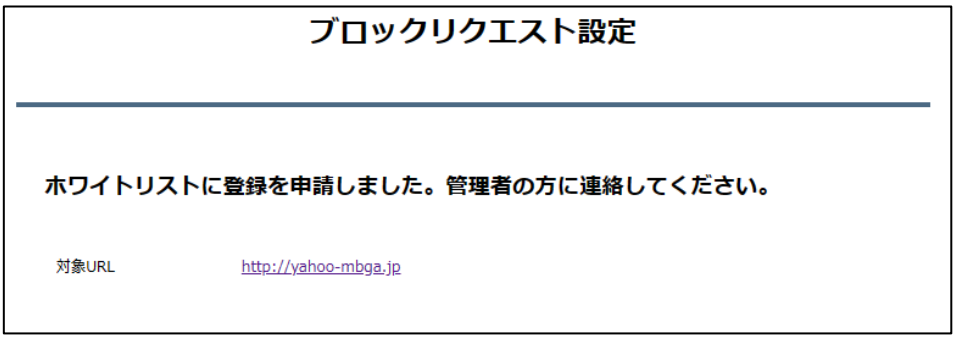
本項では、ホワイトリスト申請、ホワイトリスト申請処理の手順について記載します。

8.1 ホワイトリスト申請

Web サイトがブロックされた際に、管理者の方に解除申請（ホワイトリスト申請）を行うことが出来ます。本項では申請の手順について記載します。

① Web サイトがブロックされた場合、このような画面が表示されます。右下の『ホワイトリストに登録を申請』をクリックします。

② このような画面が表示されましたら、申請は完了です。管理者の方にご連絡ください。



8.2　ホワイトリスト申請処理

本項では、ホワイトリスト申請に対しての処理の手順について記載します。

① 管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『ホワイトリスト処理』をクリックします。

② 申請があった Web サイトに対して、ラジオボタンにより”許可”、”拒否”を選択し、『設定』をクリックします。

③ 対応を確認し、正しければ『設定』をクリックして処理は完了です。

9. TCPMSS 設定

本項では、パケットの長さを整える TCPMSS 設定の手順について記載します。
（ADSL 通信や、ひかり電話のルータが上位に存在する場合に設定を行います）

① 管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『詳細』をクリックします。

② TCPMSS(バイト)の記入欄を任意の値に変更し、『次へ』をクリックします。
（フレッツ ADSL,ひかり電話利用の場合は”1414”、フレッツ光プレミアム利用の場合は”1398”を使用します。）

③ 入力を確認し、正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

10. VPN 接続

本項では、MRB 同士で VPN を構築する手順について記載します。

10.1 VPN 応答側（親）の設定

本項では、MRB 同士で VPN を構築する際、固定 IP を使用する側の設定手順について記載します。

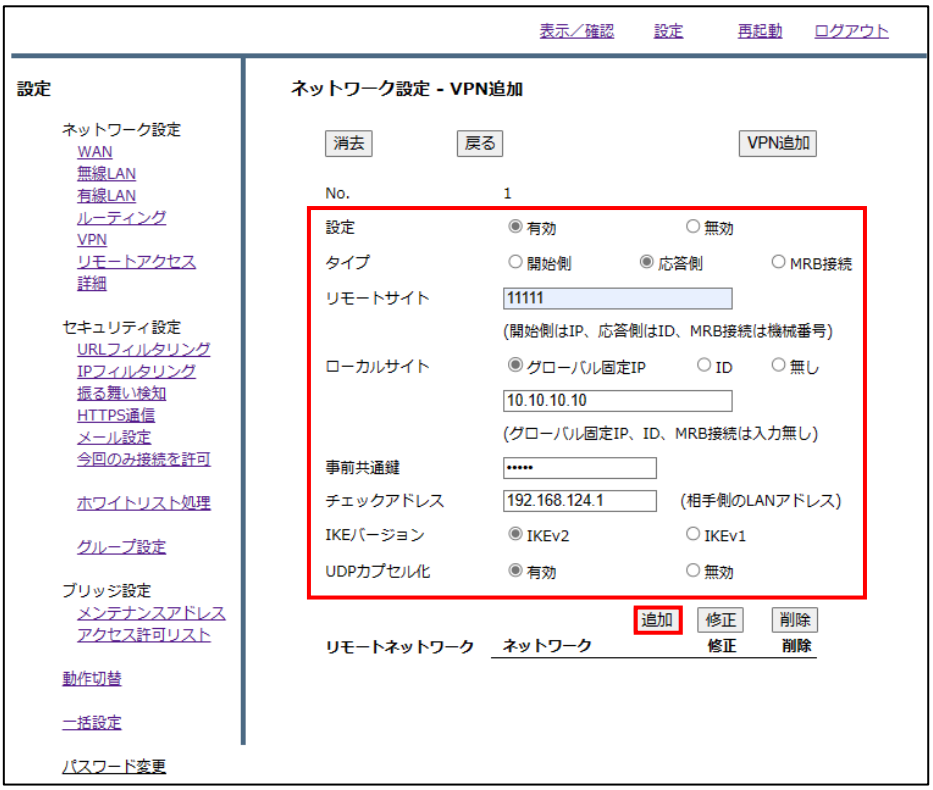
① 管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左側の『VPN』をクリックします。

② 『追加』をクリックします。

③ 以下の表を参考に設定項目を記入欄に入力し、『追加』をクリックします。

設定	有効
タイプ	応答側
リモートサイト	開始側と取り決めた任意の ID
ローカルサイト	“グローバル固定 IP”を選択し、固定 IP を記入
事前共通鍵	相手側と取り決めた任意のワード
チェックアドレス	相手側の LAN 側 IP アドレス
IKE バージョン	“IKEv2”を選択
UDP カプセル化	有効

※UDP カプセル化とは…NAPT を経由して VPN 通信を行う際に NAPT による宛先変換を可能にするための機能です。



④ VPN 相手のネットワークアドレスとネットマスクを入力し、『追加』をクリックします。

⑤ 『追加』をクリックします。

⑥ 上の『VPN 追加』をクリックします。

⑦ 『VPN 追加』をクリックします。

⑧ 『VPN 設定』をクリックし、設定を反映させたら完了です。

10.2　VPN 開始側（子）の設定

本項では、MRB 同士で VPN を構築する際、固定 IP を使用しない側の設定手順について記載します。

① 管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左側の『VPN』をクリックします。

② 『追加』をクリックします。

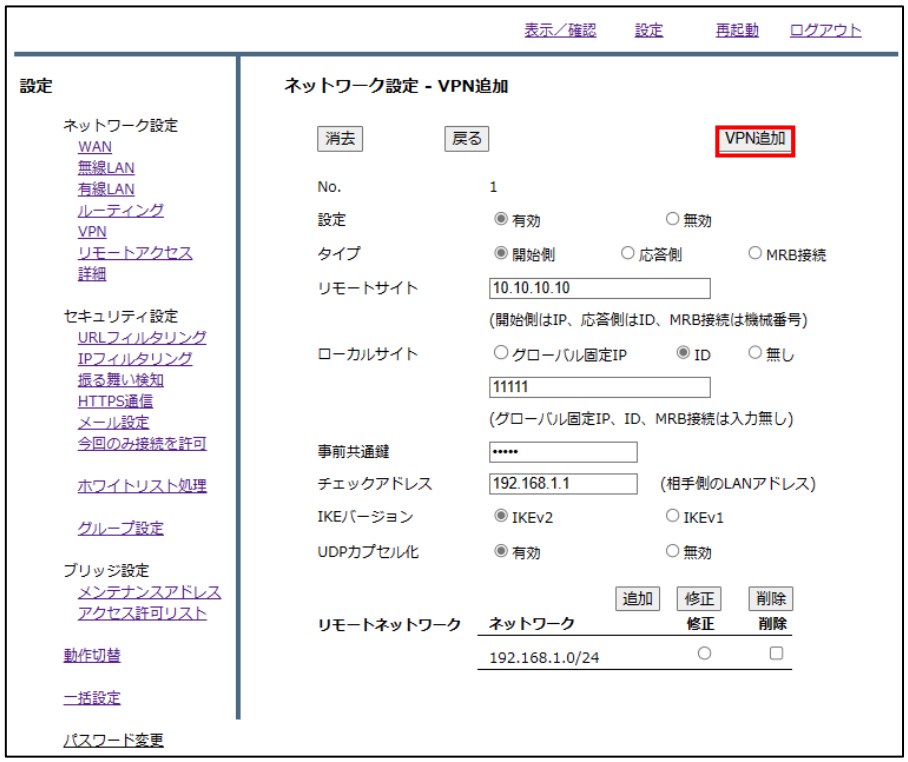
③ 以下の表を参考に設定項目を記入欄に入力し、『追加』をクリックします。

設定	有効
タイプ	開始側
リモートサイト	グローバル固定 IP
ローカルサイト	”ID”を選択し、開始側の設定した ID を記入
事前共通鍵	相手側と取り決めた任意のワード
チェックアドレス	相手側の LAN 側 IP アドレス
IKE バージョン	“IKEv2”を選択
UDP カプセル化	有効

④ VPN 相手のネットワークアドレスとネットマスクを入力し、『追加』をクリックします。

⑤ 『追加』をクリックします。

⑥ 右上の『VPN 追加』をクリックします。



⑦ 右上の『VPN 追加』をクリックします。

⑧ 『VPN 設定』をクリックし、設定を反映させたら完了です。

10.3　VPN（MRB 接続）の設定

本項では、MRB 同士で VPN を構築する際、機械番号を使用する設定の手順について記載します。

※VPN 接続する各拠点で設定する必要があります。

① 管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左側の『VPN』をクリックします。

② 『追加』をクリックします。

③ 以下の表を参考に設定項目を記入欄に入力し、『追加』をクリックします。

設定	有効
タイプ	MRB 接続
リモートサイト	MRB の機械番号
ローカルサイト	”なし”を選択
事前共通鍵	相手側と取り決めた任意のワード
チェックアドレス	相手側の LAN 側 IP アドレス
IKE バージョン	“IKEv2”を選択
UDP カプセル化	無効

④ VPN 相手のネットワークアドレスとネットマスクを記入し、『追加』をクリックします。

⑤ 『追加』をクリックします。

⑥ 右上の『VPN 追加』をクリックします。

⑦ 右上の『VPN 追加』をクリックします。

⑧ 『VPN 設定』をクリックし、設定を反映させたら完了です。

11. ログ閲覧

本項では、MRB で検閲したログの閲覧手順について記載します。

11.1 閲覧できるログ

本項では、ログの閲覧手順とログの種類について記載します。

① 管理画面にログイン後、左側の『ログ』をクリックします。

② 各ボタンをクリックすることでそれぞれのログを閲覧することができます。

③ 各ログの内容については以下の通りです。

ログ種別	内容
システムログ	MRB で動作したシステムのログです。(通信のログではありません)
アタックログ	外部からアタックされた場合に記録されます。
ウイルスログ	ダウンロードしようとしたファイルがウイルス判定された場合に記録されます。また、ウイルス判定メール、スパム判定メール受信時にもログが記録されます。
URL フィルタリングログ	URL フィルタリングにて通信をブロックした場合に記録されます。
IP フィルタリングログ	IP フィルタリングにて通信をブロックした場合に記録されます。
アップロードログ	データを外部にアップロードした際に記録されます。
振る舞いログ	Web アクセス以外の通信をブロックした際に記録されます。
ユーザーログ	ユーザが MRB 管理画面にて行った操作が記録されます。
Web アクセスログ	アクセスした Web サイトが記録されます。
アクセスログ	Web サイト以外のアクセスが記録されます。

11.2　ログ閲覧時の操作

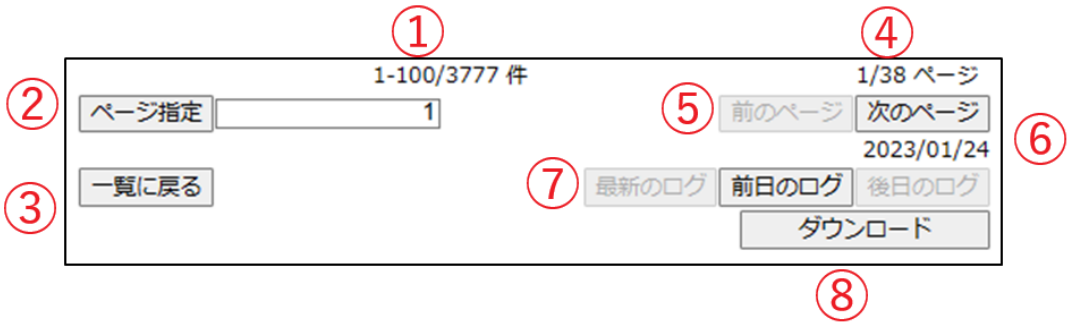
本項では、ログを閲覧する際の操作について記載します。

① 管理画面にログイン後、左側の『ログ』をクリックします。

② 閲覧したいログのボタンをクリックします。

③ クリックしたボタンに対応するログが表示されます。また、『ダウンロード』をクリックすることで、現在閲覧している日付のログデータをテキスト形式でダウンロードすることができます。

④ 閲覧ログ操作は以下の通りです。

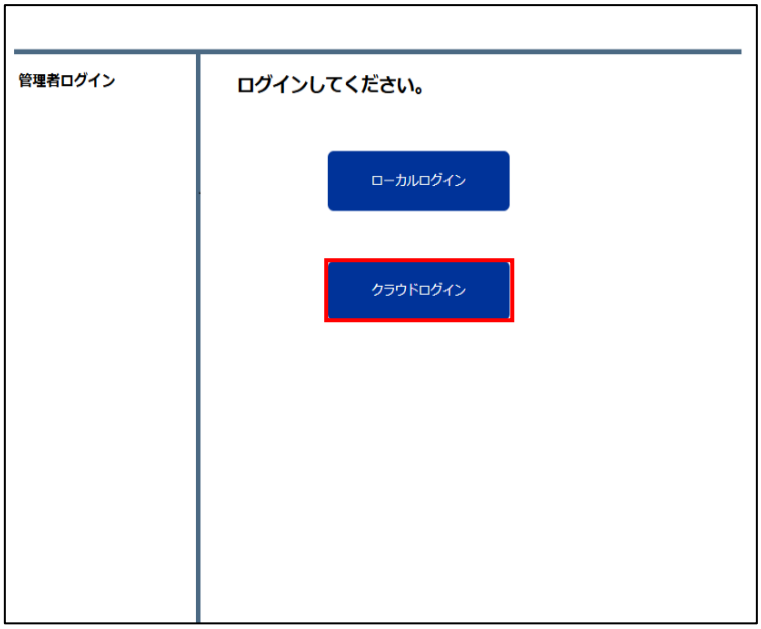


① …現在閲覧しているログ番号/すべてのログ件数です。
② …1 ページあたり 100 件ごとに閲覧するログを指定できます。
③ …ログ一覧に戻ります。
④ …現在閲覧しているログページ/すべてのログページです。
⑤ …ログページの遷移ができます。
⑥ …閲覧しているログの日付です。
⑦ …閲覧するログの日付を変更できます。[最新のログ]は本日のログです。
⑧ …閲覧している日付のログをダウンロードします。

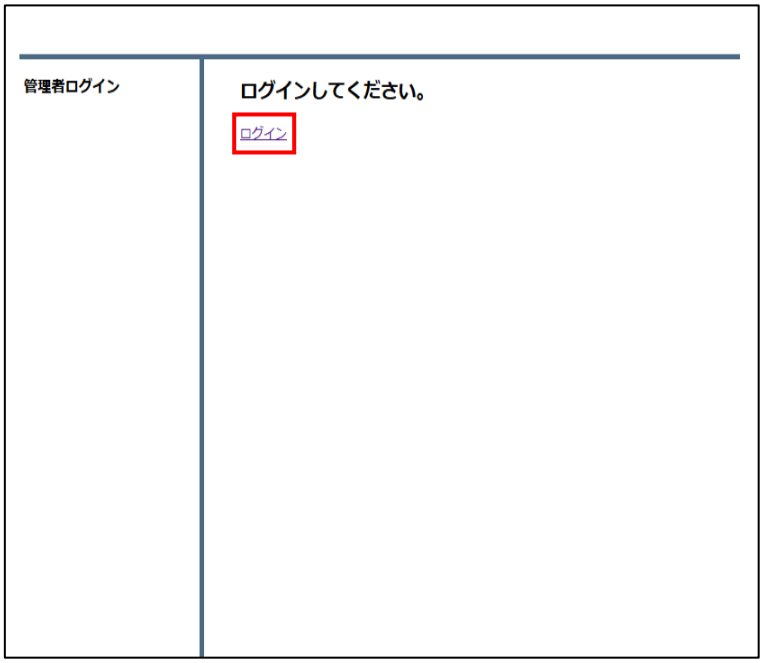
11.3　クラウドログの閲覧

本項では、クラウドログを閲覧する際の操作について記載します。

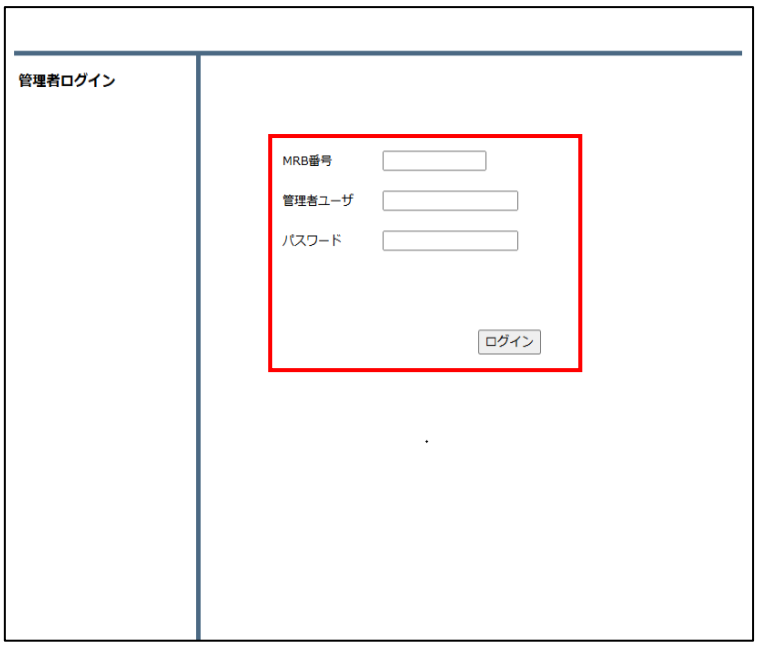
① 管理画面にログインする際に、『クラウドログイン』をクリックします。



② 『ログイン』をクリックします。



③ MRB 番号（機器コード）、ローカルログインで使用する管理者ユーザ、パスワードを入力し、『ログイン』をクリックします。



④ ログ一覧、リストの文字から閲覧したいログをクリックします。

⑤ 閲覧ログ操作は以下の通りです。

① …現在閲覧しているログの件数/すべてのログ件数です。

② …閲覧するログの日付を変更できます。[最新のログ]は本日のログです。

③ …閲覧するログページを指定できます。

④ …ログページの遷移ができます。

⑤ …検索メニューを表示し、時刻・キーワードでログを検索できます。

⑥ …閲覧しているログをダウンロードできます。